

UNIVERGE DX200シリーズ

機能と使いやすさを備えたコミュニケーションターミナル
オフィスやホテルなど様々なシーンをスマートにサポート

ビジネスとホテルで必要な機能を1台にビルトイン。示名条シートを差し替えることで、どちらのシーンでもスマートにお使いになれるアナログ電話機です。
ビジネスにもホテルにも優しく溶け込むホワイト・ブラックの2色を用意し、機能と使いやすさを備えた電話機です。



特長と機能

機能ボタン

DX230

送話ミュート・リダイヤル・フック・保留・スピーカボタンの5つを用意

DX210

送話ミュート・リダイヤル・フック・保留の4つを用意

ユニバーサルデザイン

視覚障がい者に配慮した点字シールを提供
難聴者にやさしいヒアリングエイドに対応

利用シーン合わせた示名条シート変更

ビジネス用とホテル用の2種類の示名条シートを用意しています。製品添付の示名条シートを差し替えることによって、利用シーンに合わせたデザインに変更ができます。

ビジネス用

示名条シート
装着時



DX230 (WH)



DX230 (BK)



DX210 (WH)



DX210 (BK)

ホテル用

示名条シート
装着時



DX230 (WH)



DX230 (BK)



DX210 (WH)



DX210 (BK)

ラインナップ

DX230

DX230 (WH)



DX230 (BK)



DX210

DX210 (WH)



DX210 (BK)



仕様

項目	DX230仕様	DX210仕様
ワンタッチボタン	8個	—
スピーカボタン(モニタ用)	○	—
保留ボタン	○(エリゼのために)	○(エリゼのために)
送話ミュートボタン	○	○
フックボタン	○	○
リダイヤルボタン または ワンタッチボタン	底面DIPスイッチ設定で どちらか一方で使用*1	底面DIPスイッチ設定で どちらか一方で使用*1
着信ランプ/メッセージランプ	○	○
クレッシェンドトーン	○	○
トーンボタン切替	○(※ボタン押下)	○(※ボタン押下)
ヒアリングエイド	○	○
受話音量調整	5段階	5段階
着信音量調整	3段階*2	3段階*2
着信音色切替	4音色*2	4音色*2
ダイヤル種別	DP/PB(10/20PPS)	DP/PB(10/20PPS)
フッキング信号[ms]	600/270/100	600/270/100
ブランチ接続	3台まで	3台まで
直流抵抗	400Ω(ハンドセット通話時/スピーカ受話時)	400Ω(ハンドセット通話時)
壁掛け金具	底面ビルトイン/オプション用品	底面ビルトイン/オプション用品
チルトレグ	2段階	2段階
電波障害対策	VCCIクラスB	VCCIクラスB
環境対応	RoHS指令に準拠	RoHS指令に準拠
温度条件	0°C~40°C	0°C~40°C
湿度条件	10~90%(結露しないこと)	10~90%(結露しないこと)
本体色	白/黒	白/黒
寸法[mm]	154(W)×222(D)×107(H)	154(W)×222(D)×107(H)
質量	約0.9kg	約0.8kg
技術基準適合識別番号	G25-0012001	G25-0011001

*1 リダイヤルボタンとワンタッチボタンは、電話機底面のDIPスイッチの設定により切替が可能です。デフォルト設定はリダイヤルボタンとなります。

*2 着信音量と着信音色は、電話機底面のDIPスイッチにより設定を行います。



安全に関するご注意

★正しく安全にお使いいただくため、ご使用前には必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
★水、湿気、湯気、ほこり、油煙の多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となります。

詳しくは [ユニバージュ](#) [検索](#)
jpn.nec.com/univerge/

UNIVERGEインフォメーションセンター

TEL : 0120-75-7400

E-mail : univergeinfo@usc.jp.nec.com

<https://www.necplatforms.co.jp/product/tel/>

電話機の紹介サイトはこちら



●UNIVERGEは、日本電気株式会社の登録商標です。●その他の社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。●本製品の輸出(非居住者への役務提供等を含む)に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。●本製品を含むIPテレフォニーシステムを利用される環境は、情報量の増加や組織変更などによって、日々変化してまいります。システムを最適な環境でご活用いただくためには、定期点検や運用監視などによる継続的な状態把握と対応が重要です。保守サービスに関する詳細な内容については弊社又は販売店にお問い合わせください。●本カタログに記載されている内容は改良のため予告なしでデザイン・仕様を変更することがあります。